



でんきを消して、スローな夜を。 ライトダウン ブラックイルミネーション2005

西武百貨店では、環境省の呼びかけによる「ライトダウンキャンペーン/ブラックイルミネーション2005」に参加し、夏至の日直前の日曜日、6月19日(日)の20時~22時の間、塔屋ネオンや袖看板を消灯します。このキャンペーンには、ミレミアムリテイリンググループのそごう・西武百貨店の全店が参加し、29店舗計で約2,078kWhの消費電力を抑制する試算です。

池袋店「ブラックイルミネーション2005」

実施日：2005年6月19日(日)20時~22時

消灯施設：本館：塔屋ネオン(4ヶ所) 袖看板(1ヶ所) イルムス館：袖看板(1ヶ所)

書籍館：袖看板(1ヶ所) 南ビル：壁面ネオン(2ヶ所)

参考) 左：池袋西武消灯前、右：池袋西武消灯後 (2004/6/20)



*ライトダウンキャンペーンとは、

環境省では、一人でも多くの人に地球温暖化防止に資するライフスタイルへの変革を自覚・実現してもらうことを目的に、2003年6月から夏至の夜を中心に「消灯=スイッチオフ」を求める「CO2削減・百万人の輪」キャンペーンを展開。ライトアップ施設や各家庭の電気を一斉に消すことを広く呼びかけています。そごう・西武は、2004年6月から参加。「CO2削減/ライトダウンキャンペーン」平成17年6月18日(土)、19日(日)、21日(火:夏至)『ブラックイルミネーション2005』平成17年6月19日(日)20時~22時(6月15日現在、23,882施設が参加予定)

西武百貨店の省エネルギー活動

西武百貨店では、百貨店業界で一番初めにISO14001を取得し、環境負荷の少ない百貨店事業を目指しています。2004年度の電力使用量は398MWh(18店舗計)。一般家庭114世帯分に相当します。成果を支えているのは、日常の地道な省エネルギー活動。店舗の事務所や倉庫などの蛍光灯を個別のスイッチに替え、使用時以外はすべて消灯しているほか、従業員はエレベーターの使用を控え、上り2階・下り3階以内は階段を利用する「2up3down運動」を励行するなど、一人ひとりが“環境意識”を高め、電力使用量の低減に向けて努力を続けています。

